

平成23年3月期  
第2四半期決算説明資料

株式会社 **大分銀行**

## 【目次】

<b>I 平成23年3月期 第2四半期決算のダイジェスト</b>	
1. 損益状況	単・・・・・・・・・・1
2. 資産・負債の状況	単・・・・・・・・・・4
3. 不良債権の状況	単・・・・・・・・・・6
<b>II 平成23年3月期 第2四半期決算の概要</b>	
1. 損益状況	単・・・・・・・・・・7
〃	連・・・・・・・・・・8
2. 業務純益	単
3. 利鞘	単・・・・・・・・・・9
4. 有価証券関係損益	単
5. 自己資本比率(国内基準)	単・連・・・・・・・・10
6. ROE	単
<b>III 貸出金等の状況</b>	
1. リスク管理債権の状況	単・連・・・・・・・・11
2. 貸倒引当金等の状況	単・連・・・・・・・・12
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連
4. 金融再生法開示債権等	単・・・・・・・・・・13
5. 〃	連・・・・・・・・・・14
部分直接償却を実施した場合の状況	単・・・・・・・・・・15
6. 業種別貸出状況等	一・・・・・・・・・・16
(1) 業種別貸出金	単
(2) 業種別リスク管理債権	単
(3) 業種別金融再生法開示債権	単
(4) 消費者ローン残高	単・・・・・・・・・・17
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単
7. 預金、貸出金の残高	単
8. 役職員数及び店舗数	単
9. 業績等予想	単・・・・・・・・・・18
10. 平成22年9月中間期のバルクセール実績と今後の計画	単
11. 平成22年9月中間期の債権放棄の金額及び放棄先	単
12. 系列ノンバンク向け融資残高	単
13. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について	単
14. 自己査定結果について	単
15. 貸出関係	単・・・・・・・・・・19
16. 不良債権について	一・・・・・・・・・・20
(1) 処理損失	単・連
(2) 最終処理と新規発生	単
(3) 金融支援	単
(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単・・・・・・・・・・21
17. 保有株式について	一
(1) 保有株式	単
(2) 減損処理基準	単
《参考資料》	
当行の地域貢献に関する開示情報(抜粋)	単・・・・・・・・・・22

## I.平成23年3月期 第2四半期決算のダイジェスト

## 1. 損益状況

## 【単体】

(百万円)

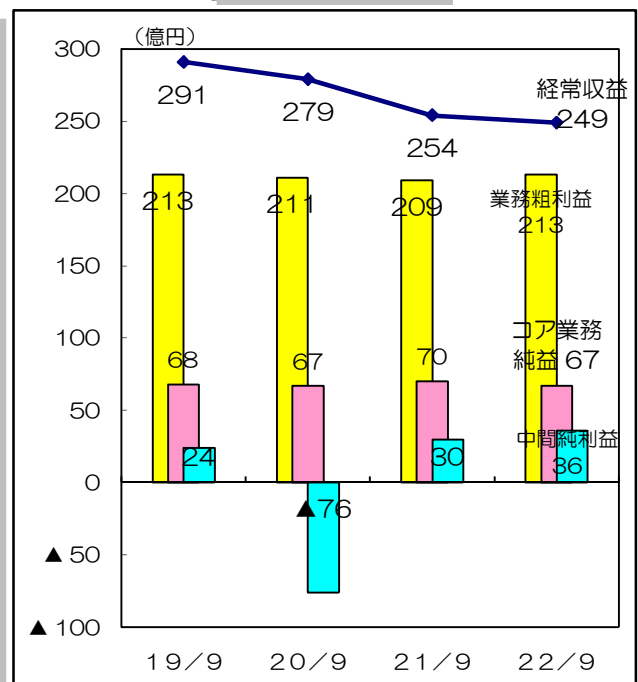
		22年9月期	21年9月期比		21年9月期
			増減率	金額	
経常収益	1	24,915	△ 2.1%	△ 530	25,445
業務粗利益	2	21,375		394	20,981
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3	( 21,504 )		( 252 )	( 21,252 )
資金利益	4	18,769		92	18,677
役務取引等利益	5	2,650		124	2,526
その他業務利益	6	△ 45		177	△ 222
(うち国債等債券損益)	7	( △ 129 )		( 141 )	( △ 270 )
経 費 (除く臨時処理分)	8	14,718		461	14,257
業務純益(一般貸倒繰入前)	9	6,657	△ 1.0%	△ 66	6,723
コア業務純益	10	6,786	△ 3.0%	△ 208	6,994
①一般貸倒引当金繰入額	11	—		1,559	△ 1,559
業務純益	12	6,657	△ 19.6%	△ 1,625	8,282
臨時損益	13	△ 804		2,052	△ 2,856
②不良債権処理額	14	104		△ 2,154	2,258
③特定海外債権引当勘定繰入	15	—		—	—
(貸倒償却引当費用①+②+③)	16	104		△ 595	699
株式等関係損益	17	△ 202		11	△ 213
その他臨時損益	18	△ 497		△ 113	△ 384
経常利益	19	5,848	7.9%	427	5,421
特別損益	20	99		933	△ 834
うち貸倒引当金戻入益	21	207		207	—
うち減損損失	22	—		△ 810	810
うち資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	23	127		127	—
税引前中間純利益	24	5,947	29.6%	1,360	4,587
中間純利益	25	3,610	18.8%	571	3,039

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## (1) 業績サマリー

- 経常収益は、貸出金利息の減少により、249億円、前年同期比5億円の減収となりました。(3期連続の減収)
- 業務純益は、前中間期にあった一般貸倒引当金の取崩しがなくなったことを主因に、前年同期比16億円減少し、66億円となりました。また、コア業務純益も前年同期比2億円減少し、67億円となりました。
- 経常利益は、経常収益の減少を経常費用の減少が上回ったことにより、前年同期比4億円増加し、58億円となりました。
- 経常収益は減少したものの、経常利益は増加したため、当中間期は2期連続の減収増益となりました。
- 中間純利益も、経常利益の増加により、前年同期比6億円増加の36億円となりました。

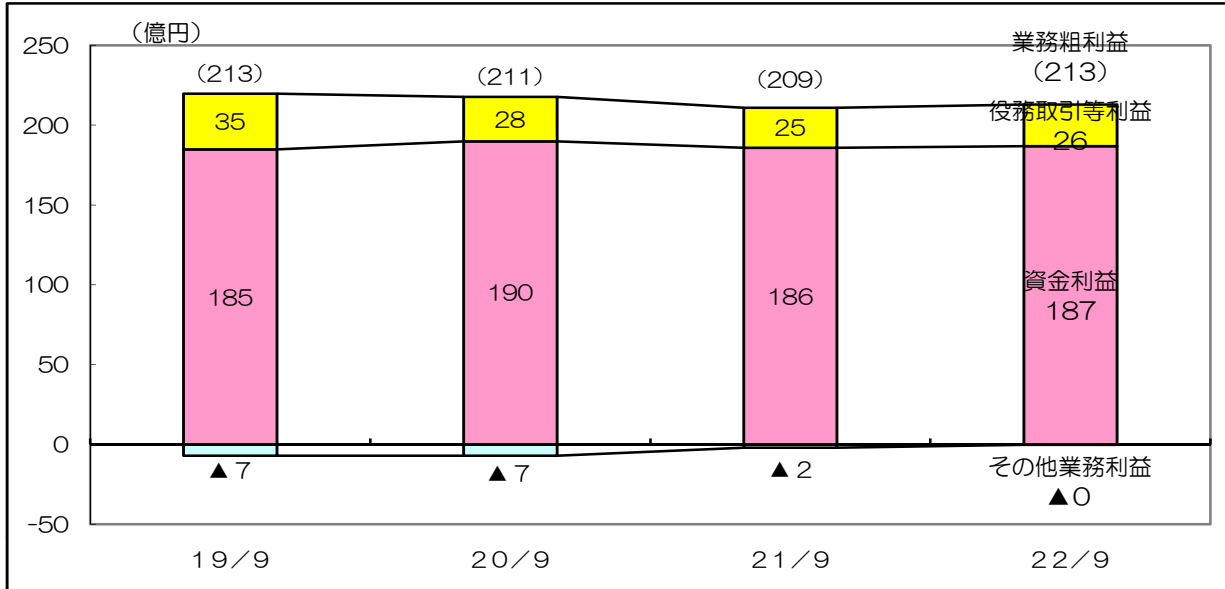
単体諸利益の推移



(2) 業務粗利益

- 資金利益は、貸出金利息は減少したものの、預金等利息も減少したことから前年同期比1億円増加し、187億円となりました。
- 役務取引等利益は、支払手数料の減少により前年同期比1億円増加し、26億円となりました。
- その他業務利益は、国債等債券損益の改善により前年同期比2億円増加しました。

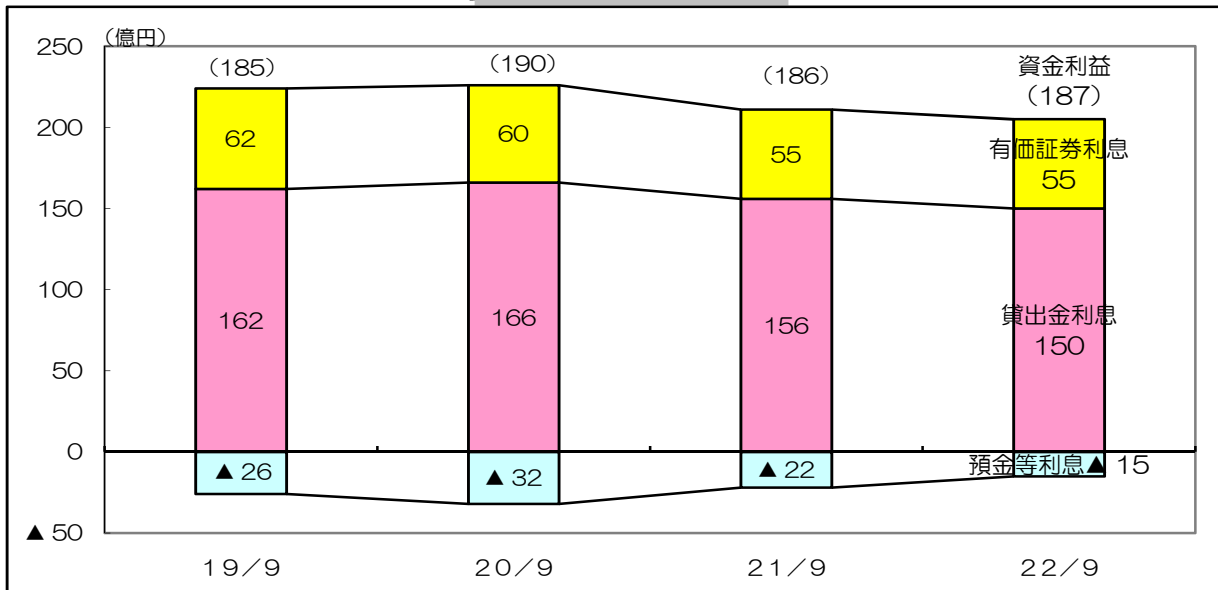
業務粗利益の推移



(3) 資金利益の内訳

- 貸出金利息は、貸出金平残は増加したものの、利回りの低下により、前年同期比6億円減少し、150億円となりました。
- 有価証券利息も、有価証券平残は増加したものの、利回りの低下により、前年同期比と同水準の55億円となりました。
- 預金等利息は、預金等平残は増加したものの、利回りの低下により、前年同期比7億円減少し、15億円となりました。

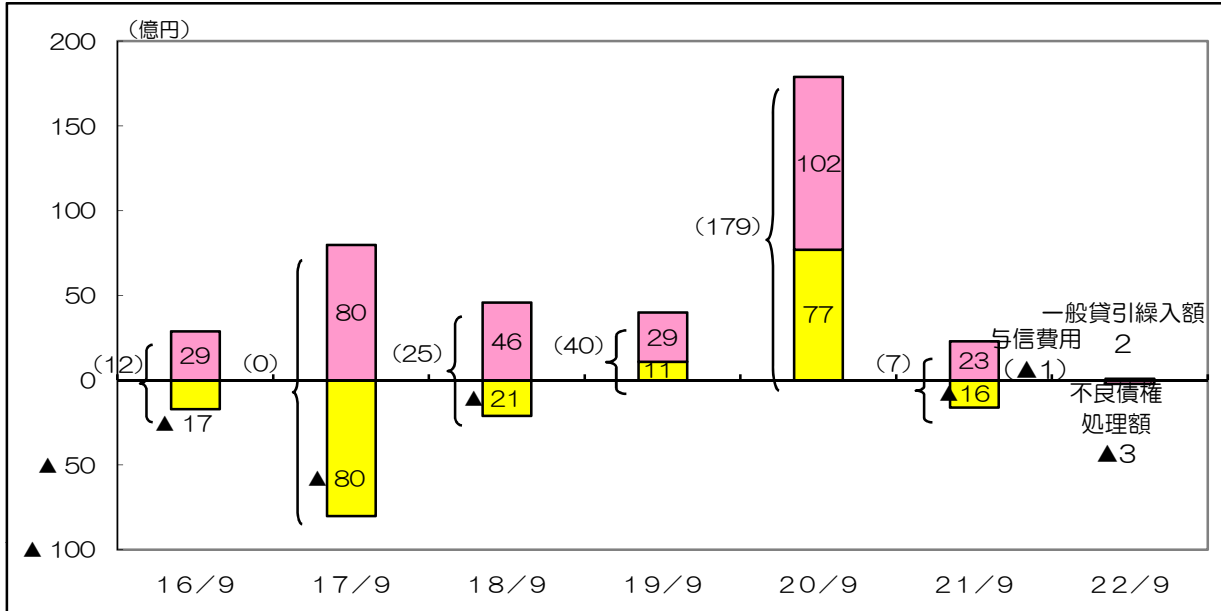
資金利益の内訳推移



(4) 与信費用の状況

- 一般貸倒引当金は、正常先債権の増加や破綻懸念先からのランクアップ等により、2億円の繰入となりました。
- 不良債権処理額は、要注意先へのランクアップ等による残高の減少と引当率の低下により3億円の取崩となりました。

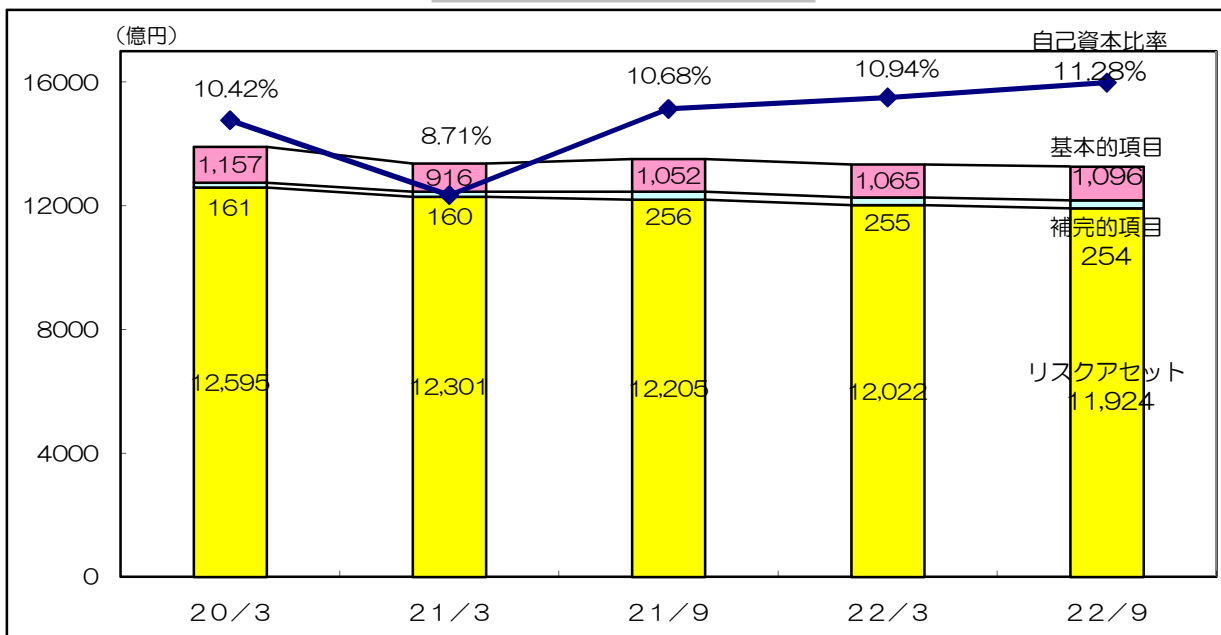
与信費用（一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額）



(5) 自己資本比率（国内基準）

- 自己資本比率は、22年3月末対比0.34%上昇して11.28%となりました。国内基準の最低ラインである4%を大幅に上回っています。
- 自己資本比率が上昇した要因は、中間純利益の計上とリスクアセットの減少によるものです。

自己資本比率（単体）推移



## 2. 資産・負債の状況

## (1) 貸出金の状況【単体】

- 貸出金末残は、地公体向けの貸出や事業性貸出の増加により前期末比291億円増加し、16,955億円(増加率1.7%)となりました。
- 個人ローンは、住宅ローン残高の増加により、前期末比11億円増加し、4,205億円となりました。
- 中小企業等貸出比率は、県内の事業性貸出金の増強を目標に掲げ、取組んでまいりましたが、前期末比0.99%低下し、60.61%となりました。
- 貸出金平残は、前期末比226億円増加し、16,863億円(増加率1.4%)となりました。

## &lt;貸出金末残&gt;

(単位:億円)

	22年9月末	22年3月末比				22年3月末	21年9月末
		22年3月末比		21年9月末比			
		増減率	増減額	増減率	増減額		
総貸出金	16,955	1.7%	291	2.3%	375	16,664	16,580
一般(除く外貨)	13,529	0.3%	35	△0.6%	△79	13,494	13,608
事業性貸出	9,324	0.3%	24	△1.5%	△140	9,300	9,464
個人ローン	4,205	0.3%	11	1.5%	61	4,194	4,144
地公体	3,419	8.2%	259	15.5%	458	3,160	2,961
外貨	7	△27.5%	△3	△38.3%	△4	10	11

大分県内向け貸出金	12,675	0.3%	36	0.3%	43	12,639	12,632
-----------	--------	------	----	------	----	--------	--------

## &lt;個人ローン末残&gt;

(単位:億円)

	22年9月末	22年3月末比				22年3月末	21年9月末
		22年3月末比		21年9月末比			
		増減率	増減額	増減率	増減額		
個人ローン残高	4,205	0.3%	11	1.5%	61	4,194	4,144
うち住宅ローン	3,810	0.7%	27	2.5%	94	3,783	3,716
うちその他ローン	395	△3.9%	△16	△7.7%	△33	411	428

## &lt;中小企業向け貸出残高(末残)・比率&gt;

(単位:億円)

	22年9月末	22年3月末比				22年3月末	21年9月末
		22年3月末比		21年9月末比			
		増減率	増減額	増減率	増減額		
中小企業等貸出残高	10,276	0.1%	11	△2.9%	△304	10,265	10,580
中小企業等貸出比率	60.61%		△0.99%		△3.20%	61.60%	63.81%

## &lt;貸出金平均残高&gt;

(単位:億円)

	22年9月末	22年3月末比				22年3月末	21年9月末
		22年3月末比		21年9月末比			
		増減率	増減額	増減率	増減額		
総貸出金	16,863	1.4%	226	1.5%	252	16,637	16,611
一般(除く外貨)	13,498	△1.3%	△171	△1.3%	△178	13,669	13,676
事業性貸出	9,316	△2.3%	△219	△2.6%	△245	9,535	9,561
個人ローン	4,182	1.2%	48	1.6%	67	4,134	4,115
地公体	3,356	13.5%	400	14.9%	434	2,956	2,922
外貨	9	△24.0%	△3	△32.3%	△4	12	13

## (2) 有価証券の状況【単体】

- 有価証券は、積極的に投資を進めたことから、前期末比132億円増加し、8,365億円となりました。
- その他有価証券評価差額は、株式相場の下落により、22/3末比9億円減少しましたが、176億円の評価益となりました。

(単位：億円)

	22年9月末				22年3月末 評価差額	21年9月末 評価差額
	時価	評価差額				
			22/3末比	21/9末比		
その他有価証券	8,308	176	△9	36	185	140
株式	377	32	△65	△35	97	67
債券	6,199	133	43	49	90	84
国債	2,508	32	12	14	20	18
地方債	1,349	49	14	17	35	32
社債	2,342	52	17	18	35	34
その他	1,732	11	13	22	△2	△11

## (3) 預金の状況【単体】

- 預金末残は、個人預金・法人預金とも順調に増加したことから、前期末比44億円増加し、23,511億円(増加率0.2%)となりました。
- 譲渡性預金を加えた、預金等でも前期末比247億円増加し、24,936億円となりました。
- 預金等平残でも順調に推移し、前期末比855億円増加し、25,229億円(増加率3.5%)となりました。

## &lt;預金末残&gt;

(単位：億円)

	22年9月末				22年3月末	21年9月末	
		22年3月末比		21年9月末比			
		増減率	増減額	増減率			増減額
総預金	23,511	0.2%	44	2.5%	567	23,467	22,944
うち個人預金	16,259	0.5%	88	1.8%	292	16,171	15,967
うち流動性	8,561	0.7%	56	3.1%	260	8,505	8,301
うち定期性	7,622	0.4%	29	0.3%	21	7,593	7,601
うち法人預金	5,396	1.8%	95	1.4%	72	5,301	5,324
うち流動性	3,839	4.2%	156	4.5%	165	3,683	3,674
うち定期性	1,533	△3.8%	△61	△5.9%	△96	1,594	1,629

(注) 1. 流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金

2. 定期性預金＝定期預金＋定期積金

預金等(預金+NCD)	24,936	1.0%	247	2.8%	690	24,689	24,246
-------------	--------	------	-----	------	-----	--------	--------

## &lt;預金平均残高&gt;

(単位：億円)

	22年9月末				22年3月末	21年9月末	
		22年3月末比		21年9月末比			
		増減率	増減額	増減率			増減額
総預金	23,527	2.8%	645	2.6%	599	22,882	22,928
うち個人預金	16,362	1.5%	244	1.9%	298	16,118	16,064
うち流動性	8,669	2.5%	214	2.9%	247	8,455	8,422
うち定期性	7,621	0.3%	25	0.6%	44	7,596	7,577
うち法人預金	5,219	2.3%	117	2.2%	110	5,102	5,109
うち流動性	3,639	4.9%	171	4.7%	164	3,468	3,475
うち定期性	1,556	△3.2%	△52	△3.5%	△57	1,608	1,613

(注) 1. 流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金

2. 定期性預金＝定期預金＋定期積金

預金等(預金+NCD)	25,229	3.5%	855	3.3%	810	24,374	24,419
-------------	--------	------	-----	------	-----	--------	--------

## 3. 不良債権の状況【単体】

- 金融再生法開示債権残高は、22/3末比5億円減少し827億円、総与信に占める割合(不良債権比率)も0.11%低下し、4.77%となりました。  
21/9末比では、15億円減少し、不良債権比率は0.18%低下しました。

## (1) リスク管理債権

(単位:億円)

	22年9月末		21/9末比	22年3月末	21年9月末
		22/3末比			
破綻先債権	47	△2	△33	49	80
延滞債権	689	4	28	685	661
3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	41	△3	△6	44	47
合計	777	△1	△11	778	788

貸出 金残 高比	破綻先債権	0.27	△0.02	△0.21	0.29	0.48
	延滞債権	4.06	△0.04	0.08	4.10	3.98
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.24	△0.02	△0.04	0.26	0.28
	合計	4.58	△0.09	△0.17	4.67	4.75

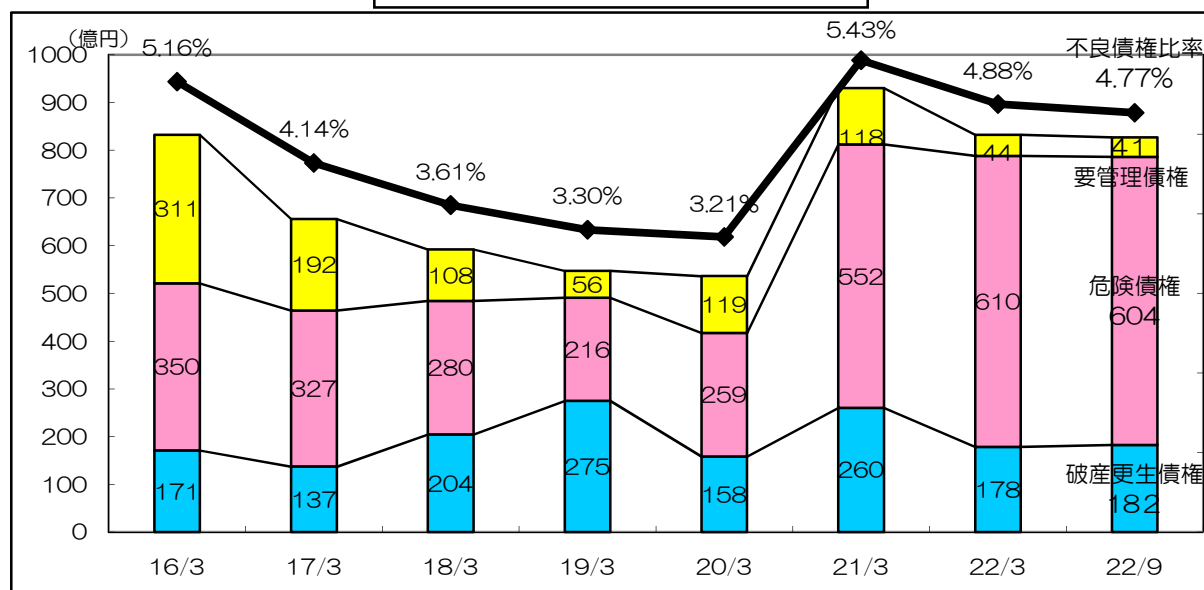
## (2) 金融再生法開示債権

(単位:億円)

	22年9月末		21/9末比	22年3月末	21年9月末
		22/3末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	182	4	△57	178	239
危険債権	604	△6	48	610	556
要管理債権	41	△3	△6	44	47
小計	827	△5	△15	832	842
正常債権	16,500	304	336	16,196	16,164
合計	17,327	299	321	17,028	17,006

総与 信残 高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.04	0.00	△0.36	1.04	1.40
	危険債権	3.48	△0.10	0.22	3.58	3.26
	要管理債権	0.23	△0.02	△0.04	0.25	0.27
	合計	4.77	△0.11	△0.18	4.88	4.95

金融再生法開示債権残高と不良債権比率





## II 平成23年3月期 第2四半期決算の概要

## 1. 損益状況

## 【単体】

(百万円)

	22年9月中間期	21年9月中間期比		21年9月中間期
		増減率	金額	
業 務 粗 利 益	1 21,375		394	20,981
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2 ( 21,504 )		( 252 )	( 21,252 )
国内業務粗利益	3 19,715		311	19,404
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	4 ( 19,866 )		( 220 )	( 19,646 )
資金利益	5 17,254		101	17,153
役員取引等利益	6 2,608		121	2,487
その他業務利益	7 △ 147		89	△ 236
(うち国債等債券損益)	8 ( △ 151 )		( 90 )	( △ 241 )
国際業務粗利益	9 1,660		84	1,576
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	10 ( 1,637 )		( 32 )	( 1,605 )
資金利益	11 1,515		△ 8	1,523
役員取引等利益	12 42		4	38
その他業務利益	13 102		89	13
(うち国債等債券損益)	14 ( 22 )		( 51 )	( △ 29 )
経 費 (除く臨時処理分)	15 14,718		461	14,257
人 件 費	16 7,116		642	6,474
物 件 費	17 6,720		△ 141	6,861
税 金	18 881		△ 40	921
業務純益(一般貸倒繰入前)	19 6,657	△ 1.0	△ 66	6,723
除く国債等債券損益(5勘定戻)	20 6,786	△ 3.0	△ 208	6,994
①一般貸倒引当金繰入額	21 —		1,559	△ 1,559
業 務 純 益	22 6,657	△ 19.6	△ 1,625	8,282
うち国債等債券損益(5勘定戻)	23 △ 129		141	△ 270
臨 時 損 益	24 △ 804		2,052	△ 2,856
②不良債権処理額	25 104		△ 2,154	2,258
貸 出 金 償 却	26 —		—	—
個別貸倒引当金繰入額	27 —		△ 2,279	2,279
共同債権買取機構売却損	28 —		—	—
延滞債権等売却損	29 —		△ 11	11
債権売却損失引当金繰入額	30 —		—	—
そ の 他	31 104		136	△ 32
③特定海外債権引当勘定繰入	32 —		—	—
(貸倒償却引当費用①+②+③)	33 104		△ 595	699
株 式 等 関 係 損 益	34 △ 202		11	△ 213
株 式 等 売 却 益	35 109		△ 79	188
株 式 等 売 却 損	36 80		△ 51	131
株 式 等 償 却	37 231		△ 38	269
そ の 他 臨 時 損 益	38 △ 497		△ 113	△ 384
経 常 利 益	39 5,848	7.9	427	5,421
特 別 損 益	40 99		933	△ 834
うち固定資産処分損益	41 △ 35		△ 12	△ 23
うち貸倒引当金戻入益	42 207		207	—
うち減損損失	43 —		△ 810	810
うち資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	44 127		127	—
税 引 前 中 間 純 利 益	45 5,947	29.6	1,360	4,587
法人税、住民税及び事業税	46 2,196		837	1,359
法人税等調整額	47 140		△ 48	188
法人税等合計	48 2,337		790	1,547
中 間 純 利 益	49 3,610	18.8	571	3,039

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 貸倒引当金戻入益の内訳：一般貸倒引当金繰入額195百万円、個別貸倒引当金繰入額△403百万円

3. 不良債権処理額の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

## 【連結】

＜連結損益計算書ベース＞

(百万円)

		22年9月中間期		21年9月中間期	
			21年9月中間期比		
連	結 粗 利 益	1	22,839	460	22,379
	資 金 利 益	2	19,092	84	19,008
	役 務 取 引 等 利 益	3	3,061	140	2,921
	そ の 他 業 務 利 益	4	685	236	449
営	業 経 費	5	15,882	467	15,415
貸	倒 償 却 引 当 費 用	6	108	△ 423	531
	貸 出 金 償 却	7	3	△ 6	9
	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	8	—	△ 2,182	2,182
	延 滞 債 権 等 売 却 損	9	—	△ 11	11
	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10	—	1,639	△ 1,639
	そ の 他	11	104	136	△ 32
株	式 等 関 係 損 益	12	△ 203	22	△ 225
持	分 法 に よ る 投 資 損 益	13	—	—	—
そ	の 他	14	△ 5	△ 117	112
経	常 利 益	15	6,639	319	6,320
特	別 損 益	16	60	894	△ 834
税	金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	17	6,699	1,214	5,485
	法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	18	2,604	894	1,710
	法 人 税 等 調 整 額	19	29	△ 182	211
	法 人 税 等 合 計	20	2,633	711	1,922
	少 数 株 主 損 益 調 整 前 中 間 純 利 益	21	4,065	502	3,563
	少 数 株 主 利 益	22	274	△ 32	306
中	間 純 利 益	23	3,791	534	3,257

(注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益-資金運用費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)

+(その他業務収益-その他業務費用)

2. 貸倒償却引当費用の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

(参考)

(百万円)

連 結 業 務 純 益	24	7,210	△ 1,653	8,863
-------------	----	-------	---------	-------

(注) 連結業務純益=単体業務純益+子会社経常利益-内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	9	—	9
持分法適用会社数	—	—	—

## 2. 業務純益【単体】

(百万円)

		22年9月中間期		21年9月中間期
			21年9月中間期比	
(1)	業務純益(一般貸倒繰入前)	6,657	△ 66	6,723
	職員一人当たり(千円)	3,934	△ 80	4,014
(2)	業務純益	6,657	△ 1,625	8,282
	職員一人当たり(千円)	3,934	△ 1,010	4,944

## 3. 利鞘(全店)【単体】

(%)

	22年9月中間期		21年9月中間期
		21年9月中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.55	△ 0.10	1.65
(イ) 貸出金利回	1.78	△ 0.09	1.87
(ロ) 有価証券利回	1.33	△ 0.10	1.43
(2) 資金調達原価 (B)	1.29	△ 0.06	1.35
(イ) 預金等利回	0.11	△ 0.06	0.17
(ロ) 外部負債利回	1.01	0.23	0.78
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.26	△ 0.04	0.30

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

## 利鞘(国内)【単体】

(%)

	22年9月中間期		21年9月中間期
		21年9月中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.45	△ 0.09	1.54
(イ) 貸出金利回	1.78	△ 0.08	1.86
(ロ) 有価証券利回	1.23	△ 0.02	1.25
(2) 資金調達原価 (B)	1.28	△ 0.06	1.34
(イ) 預金等利回	0.11	△ 0.06	0.17
(ロ) 外部負債利回	1.52	1.27	0.25
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.17	△ 0.03	0.20

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

## 4. 有価証券関係損益

## 【単体】

(百万円)

	22年9月中間期		21年9月中間期
		21年9月中間期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	△ 129	141	△ 270
売却益	60	60	—
償還益	—	—	—
売却損	27	△ 243	270
償還損	162	162	—
償却	—	—	—
株式等損益(3勘定戻)	△ 202	11	△ 213
売却益	109	△ 79	188
売却損	80	△ 51	131
償却	231	△ 38	269

## 5. 自己資本比率(国内基準)

## 【単体】

(百万円)

	22年9月末 [速報値]			22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
(1) 自己資本比率	11.28%	0.34%	0.60%	10.94%	10.68%
(Tier I比率)	9.19%	0.33%	0.57%	8.86%	8.62%
(2) Tier I	109,664	3,122	4,416	106,542	105,248
(3) Tier II	25,457	△ 81	△ 221	25,538	25,678
(イ) うち自己資本に計上され た有価証券含み益	—	—	—	—	—
(ロ) うち自己資本に計上され た土地再評価差額金	8,004	△ 21	△ 46	8,025	8,050
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	10,000	—	—	10,000	10,000
(4) 控除項目	505	△ 46	△ 50	551	555
(他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額)	500	—	—	500	500
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	134,616	3,087	4,244	131,529	130,372
(6) リスクアセット	1,192,397	△ 9,793	△ 28,140	1,202,190	1,220,537

## 【連結】

(百万円)

	22年9月末 [速報値]			22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
(1) 自己資本比率	11.86%	0.37%	0.68%	11.49%	11.18%
(Tier I比率)	9.91%	0.38%	0.65%	9.53%	9.26%
(2) Tier I	120,214	3,619	5,283	116,595	114,931
(3) Tier II	25,582	△ 84	△ 218	25,666	25,800
(イ) うち自己資本に計上され た有価証券含み益	—	—	—	—	—
(ロ) うち自己資本に計上され た土地再評価差額金	8,004	△ 21	△ 46	8,025	8,050
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	10,000	—	—	10,000	10,000
(4) 控除項目	1,917	209	△ 172	1,708	2,089
(他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額)	500	—	—	500	500
(告示第31条第1項第2号に規定する連結 の範囲に含まれないものに対する投資に 相当する額)	1,412	287	△ 45	1,125	1,457
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	143,878	3,325	5,236	140,553	138,642
(6) リスクアセット	1,212,380	△ 10,190	△ 27,639	1,222,570	1,240,019

## 6. ROE【単体】

(%)

	22年9月中間期		21年9月中間期
		21年9月中間期比	
業務純益ベース	10.33	△ 4.53	14.86
中間純利益ベース	5.60	0.15	5.45

(算式)

業務純益(中間純利益) / (期首純資産+期末純資産) ÷ 2

### Ⅲ 貸出金等の状況

#### 1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施(前・後)

未収利息不計上基準(破綻懸念先以下は不計上)

#### 【単体】

(百万円)

		22年9月末		22年3月末	21年9月末
			22年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	4,743	△ 197	△ 3,266	8,009
	延滞債権	68,894	410	2,780	66,114
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	4,129	△ 294	△ 617	4,746
	合計	77,767	△ 80	△ 1,104	78,871

貸出金残高(未残)	1,695,533	29,101	37,513	1,666,432	1,658,020
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.27	△ 0.02	△ 0.21	0.29	0.48
	延滞債権	4.06	△ 0.04	0.08	4.10	3.98
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.24	△ 0.02	△ 0.04	0.26	0.28
	合計	4.58	△ 0.09	△ 0.17	4.67	4.75

#### 【連結】

(百万円)

		22年9月末		22年3月末	21年9月末
			22年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	5,415	△ 116	△ 3,281	8,696
	延滞債権	70,026	△ 31	2,520	67,506
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	4,611	△ 363	△ 763	5,374
	合計	80,053	△ 511	△ 1,523	81,576

貸出金残高(未残)	1,720,201	28,110	35,577	1,692,091	1,684,624
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.31	△ 0.01	△ 0.20	0.32	0.51
	延滞債権	4.07	△ 0.07	0.07	4.14	4.00
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.26	△ 0.03	△ 0.05	0.29	0.31
	合計	4.65	△ 0.11	△ 0.19	4.76	4.84

## 2. 貸倒引当金等の状況

## 【単体】

(百万円)

	22年9月末		21年9月末比	22年3月末	21年9月末
		22年3月末比			
貸倒引当金	49,029	△ 967	△ 4,329	49,996	53,358
一般貸倒引当金	10,206	196	△ 491	10,010	10,697
個別貸倒引当金	38,822	△ 1,163	△ 3,838	39,985	42,660
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

特定債務者支援引当金	—	—	—	—	—
------------	---	---	---	---	---

債権売却損失引当金	—	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---	---

## 【連結】

(百万円)

	22年9月末		21年9月末比	22年3月末	21年9月末
		22年3月末比			
貸倒引当金	51,162	△ 877	△ 4,439	52,039	55,601
一般貸倒引当金	10,468	126	△ 574	10,342	11,042
個別貸倒引当金	40,694	△ 1,002	△ 3,865	41,696	44,559
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---	---

## 3. リスク管理債権に対する引当率

## 【単体】

(%)

	22年9月末		21年9月末比	22年3月末	21年9月末
		22年3月末比			
部分直接償却前	63.04	△ 1.18	△ 4.61	64.22	67.65
部分直接償却後					

## 【連結】

(%)

	22年9月末		21年9月末比	22年3月末	21年9月末
		22年3月末比			
部分直接償却前	63.91	△ 0.68	△ 4.24	64.59	68.15
部分直接償却後					

## 4. 金融再生法開示債権等

## 【単体】

(百万円)

	22年9月末			22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	18,185	394	△ 5,668	17,791	23,853
危険債権	60,427	△ 564	4,842	60,991	55,585
要管理債権	4,129	△ 294	△ 617	4,423	4,746
小計 (A)	82,741	△ 465	△ 1,444	83,206	84,185
正常債権	1,649,959	30,305	33,498	1,619,654	1,616,461
合計	1,732,701	29,840	32,054	1,702,861	1,700,647

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.04	0.00	△ 0.36	1.04	1.40
	危険債権	3.48	△ 0.10	0.22	3.58	3.26
	要管理債権	0.23	△ 0.02	△ 0.04	0.25	0.27
	合計	4.77	△ 0.11	△ 0.18	4.88	4.95

## ○金融再生法開示債権の保全状況

## 【単体】

(百万円)

	22年9月末			22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
保全額 (B)	75,079	△ 57	△ 2,224	75,136	77,303
貸倒引当金	39,615	△ 1,057	△ 3,606	40,672	43,221
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	35,464	1,000	1,383	34,464	34,081

(%)

保全率 (B) / (A)	90.7	0.4	△ 1.1	90.3	91.8
---------------	------	-----	-------	------	------

## ○自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

## 【単体】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	60,427	28,935	31,491	26,248	83.3%
実質破綻先	13,338	4,957	8,381	8,381	100.0%
破綻先	4,847	653	4,193	4,193	100.0%
合計	78,612	34,546	44,066	38,822	88.1%

## ○金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

## 【単体】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	18,185	60,427	4,129	82,741
担保等による保全額 B	5,610	28,935	918	35,464
貸倒引当金 C	12,574	26,248	792	39,615
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	91.3%	41.4%	90.7%

## 5. 金融再生法開示債権等

## 【連結】

(百万円)

	22年9月末		22年3月末	21年9月末
		22年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	19,963	322	△ 5,815	19,641
危険債権	61,852	△ 618	4,820	62,470
要管理債権	4,611	△ 363	△ 763	4,974
小計 (A)	86,427	△ 658	△ 1,758	87,085
正常債権	1,670,961	29,511	31,879	1,641,450
合計	1,757,389	28,853	30,121	1,728,536

(% )

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.13	0.00	△ 0.36	1.13	1.49
	危険債権	3.51	△ 0.10	0.21	3.61	3.30
	要管理債権	0.26	△ 0.02	△ 0.05	0.28	0.31
	合計	4.91	△ 0.12	△ 0.19	5.03	5.10

## ○金融再生法開示債権の保全状況

## 【連結】

(百万円)

	22年9月末		22年3月末	21年9月末
		22年3月末比		
保全額 (B)	77,183	△ 20	△ 2,334	77,203
貸倒引当金	41,521	△ 913	△ 3,660	42,434
特定債務者引当金	—	—	—	—
担保保証等	35,661	893	1,326	34,768

(% )

保全率 (B) / (A)	89.3	0.7	△ 0.9	88.6	90.2
---------------	------	-----	-------	------	------

## ○自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

## 【連結】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	61,852	28,957	32,895	26,516	80.6%
実質破綻先	14,406	5,049	9,356	9,356	100.0%
破綻先	5,557	737	4,820	4,820	100.0%
合計	81,816	34,743	47,073	40,694	86.4%

## ○金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

## 【連結】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	19,963	61,852	4,611	86,427
担保等による保全額 B	5,786	28,957	918	35,661
貸倒引当金 C	14,177	26,516	827	41,521
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	89.6%	37.8%	89.3%



## 部分直接償却を実施した場合の状況

《部分直接償却》

自己査定により回収不能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額(IV分類金額)を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

当行は「部分直接償却」を行っていないためIV分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

リスク管理債権

【単体】

(百万円)

		22年9月末		22年3月末	21年9月末	
			22年3月末比			21年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	684	△ 417	△ 1,213	1,101	1,897
	延滞債権	62,070	△ 463	5,872	62,533	56,198
	3ヶ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	4,129	△ 294	△ 617	4,423	4,746
	合計	66,884	△ 1,174	4,041	68,058	62,843

部分直接償却額	10,883	1,094	△ 5,144	9,789	16,027
---------	--------	-------	---------	-------	--------

貸出金残高(末残)	1,684,649	28,007	42,656	1,656,642	1,641,993
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

		22年9月末		22年3月末	21年9月末	
			22年3月末比			21年9月末比
貸出金残高比	破綻先債権	0.04	△ 0.02	△ 0.07	0.06	0.11
	延滞債権	3.68	△ 0.09	0.26	3.77	3.42
	3ヶ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.24	△ 0.02	△ 0.04	0.26	0.28
	合計	3.97	△ 0.13	0.15	4.10	3.82

金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

		22年9月末		22年3月末	21年9月末	
			22年3月末比			21年9月末比
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,183	△ 724	△ 434	7,907	7,617
	危険債権	60,427	△ 564	4,842	60,991	55,585
	要管理債権	4,129	△ 294	△ 617	4,423	4,746
	小計	71,739	△ 1,582	3,790	73,321	67,949
	正常債権	1,649,959	30,305	33,498	1,619,654	1,616,461
	合計	1,721,699	28,723	37,288	1,692,976	1,684,411

部分直接償却額	11,002	1,118	△ 5,233	9,884	16,235
---------	--------	-------	---------	-------	--------

		22年9月末		22年3月末	21年9月末	
			22年3月末比			21年9月末比
総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.41	△ 0.05	△ 0.04	0.46	0.45
	危険債権	3.50	△ 0.10	0.21	3.60	3.29
	要管理債権	0.23	△ 0.03	△ 0.05	0.26	0.28
	合計	4.16	△ 0.17	0.13	4.33	4.03

## 6. 業種別貸出状況等

## (1) 業種別貸出金 【単体】

(百万円)

国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	22年9月末		22年3月末	21年9月末
		22年3月末比		
	1,695,533	29,101	37,513	1,658,020
製造業	171,958	△ 2,102	△ 2,036	173,994
農業・林業	1,782	△ 39	△ 168	1,950
漁業	5,800	193	△ 608	6,408
鉱業・採石業・砂利採取業	4,846	△ 471	733	4,113
建設業	37,347	△ 2,660	△ 6,134	43,481
電気・ガス・熱供給・水道業	18,836	3,552	2,803	16,033
情報通信業	6,983	△ 963	△ 439	7,422
運輸業・郵便業	43,552	△ 3,672	△ 1,293	44,845
卸売業・小売業	184,656	△ 3,757	△ 8,572	193,228
金融業・保険業	82,857	6,064	14,161	68,696
不動産業・物品賃貸業	195,687	△ 3,545	△ 11,110	206,797
各種サービス業	182,307	2,722	△ 707	183,014
地方公共団体	329,877	26,007	43,568	286,309
その他	429,045	7,772	7,315	421,730

## (2) 業種別リスク管理債権 【単体】

(百万円)

国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	22年9月末		22年3月末	21年9月末
		22年3月末比		
	77,767	△ 80	△ 1,104	78,871
製造業	8,811	609	286	8,525
農業・林業	3	0	0	3
漁業	653	△ 84	△ 153	806
鉱業・採石業・砂利採取業	189	84	189	—
建設業	4,870	822	△ 700	5,570
電気・ガス・熱供給・水道業	232	232	232	—
情報通信業	25	△ 2	△ 11	36
運輸業・郵便業	2,201	36	△ 89	2,290
卸売業・小売業	31,265	△ 704	1,792	29,473
金融業・保険業	294	△ 66	44	250
不動産業・物品賃貸業	8,159	△ 456	△ 1,690	9,849
各種サービス業	17,784	△ 656	△ 1,287	19,071
地方公共団体	—	—	—	—
その他	3,274	104	282	2,992

## (3) 業種別金融再生法開示債権 【単体】

(百万円)

国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	22年9月末		22年3月末	21年9月末
		22年3月末比		
	82,741	△ 465	△ 1,444	84,185
製造業	9,206	595	315	8,891
農業・林業	3	0	0	3
漁業	653	△ 84	△ 153	806
鉱業・採石業・砂利採取業	189	84	189	—
建設業	4,877	811	△ 705	5,582
電気・ガス・熱供給・水道業	232	232	232	—
情報通信業	25	△ 2	△ 11	36
運輸業・郵便業	2,201	36	△ 89	2,290
卸売業・小売業	32,592	△ 731	1,761	30,831
金融業・保険業	3,389	△ 396	△ 286	3,675
不動産業・物品賃貸業	8,159	△ 456	△ 1,690	9,849
各種サービス業	17,863	△ 658	△ 1,292	19,155
地方公共団体	—	—	—	—
その他	3,344	104	281	3,063

(4) 消費者ローン残高 **【単体】** (百万円)

	22年9月末			22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
消費者ローン残高	420,585	1,174	6,142	419,411	414,443
うち住宅ローン残高	381,040	2,767	9,426	378,273	371,614
うちその他ローン残高	39,545	△ 1,593	△ 3,284	41,138	42,829

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率 **【単体】** (百万円、%)

	22年9月末			22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
中小企業等貸出残高	1,027,629	1,076	△ 30,435	1,026,553	1,058,064
中小企業等貸出比率	60.61	△ 0.99	△ 3.20	61.60	63.81

7. 預金、貸出金の残高 **【単体】** (百万円)

	22年9月末			22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
預金等(未残)(含むNCD)	2,493,658	24,768	69,055	2,468,890	2,424,603
預金等(平残)(含むNCD)	2,522,933	85,508	80,958	2,437,425	2,441,975
貸出金(未残)	1,695,533	29,101	37,513	1,666,432	1,658,020
貸出金(平残)	1,686,300	22,589	25,123	1,663,711	1,661,177

## 8. 役職員数及び店舗数

(1) 役職員数(期末人員) **【単体】** (人)

	22年9月末			22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
役員数	16	1	1	15	15
従業員数	1,674	51	16	1,623	1,658

(注)従業員数は、出向者及び嘱託、臨時雇員を含んでおりません。

(2) 店舗数 **【単体】** (店)

	22年9月末			22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
国内本支店	103	—	—	103	103
海外支店	—	—	—	—	—
駐在員事務所	1	—	—	1	1

## 9. 業績等予想

## 【単体】

(百万円)

	22年9月期 期初見込額	22年9月期 実績	23年3月期 予想	22年3月期 実績
経常収益	24,200	24,915	48,600	51,818
経常利益	2,900	5,848	9,100	9,015
当期(中間)純利益	1,600	3,610	5,100	4,815
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	5,400	6,657	11,600	13,333
一般貸倒引当金繰入	0	—	200	△ 2,246
業務純益	5,400	6,657	11,400	15,580
貸出金関係損失(含む一般貸倒引当金繰入)	2,000	△ 103	900	3,125
貸出金関係損失(除く一般貸倒引当金繰入)	2,000	△ 298	700	5,372

## 10. 平成22年9月中間期のバルクセール実績と今後の計画 【単体】

売却元本 762 百万円 債権売却損 一 百万円  
平成22年度下期についても検討いたします。

## 11. 平成22年9月中間期の債権放棄の金額及び放棄先 【単体】

	22年9月末		22年3月末	21年9月末
	22年3月末比	21年9月末比		
債権放棄先	0件	△1件	1件	0件
債権放棄額	—	△ 1,781	1,781	—

## 12. 系列ノンバンク向け融資残高 【単体】

(百万円)

	22年9月末		22年3月末	21年9月末
	22年3月末比	21年9月末比		
2社合計	7,721	△ 806	8,527	10,565

## 13. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について 【単体】

連結子会社、関連ノンバンクに引当不足はございません。  
また、当行は連結子会社、関連ノンバンクに対し、金融支援を行っておりません。

## 14. 自己査定結果について

自己査定結果及び債権分類(率)の状況 【単体】 (速報ベース)

(百万円)

	22年9月末		22年3月末		21年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,722,886	100.00%	1,694,201	100.00%	1,700,647	100.00%
非分類額	1,496,079	86.83%	1,457,987	86.05%	1,455,791	85.60%
分類額合計	226,806	13.16%	236,213	13.94%	244,855	14.39%
Ⅱ分類	221,563	12.86%	230,878	13.62%	241,029	14.17%
Ⅲ分類	5,243	0.30%	5,335	0.31%	3,826	0.22%
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高・・・貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返。

分類額は個別貸倒引当金控除後の残高です。

非分類額・・・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類・・・回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

## 15. 貸出関係

○不良債権・問題債権残高及び不良債権引当額

**【単体】**

(百万円)

	不良債権・問題債権残高(自己査定)				
	①破綻先・ 実質破綻先	②破綻懸念先	①と②の合計	③要注意先	①～③の合計
21年9月末	23,853	55,585	79,438	293,553	372,992
22年3月末	17,791	60,791	78,583	281,320	359,903
22年9月末	18,185	60,427	78,612	267,204	345,816

(百万円)

	不良債権残高(金融再生法基準)		不良債権引当額	
	④要管理債権	合計	個別貸倒引当金 純繰入額	個別・一般貸倒 引当金純繰入額
21年9月末	4,746	84,185	2,279	720
22年3月末	4,423	83,206	5,396	3,150
22年9月末	4,129	82,741	△ 403	△ 207

(注) 1. 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含む。

2. 不良債権残高(金融再生法基準)の合計額は、要管理債権と危険債権、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の合計額。

○最終処理額(平成22年9月中間期) **【単体】**

①売却(ファンドへの債権譲渡含む)	762	百万円
②直接償却	—	百万円
③その他(回収、債務者の業況改善など)	6,381	百万円
④合計	7,143	百万円

(注) 不良債権の最終処理額は、不良債権をオフバランス化した元本の額であります。

○新規発生状況(平成22年9月中間期) **【単体】**

①正常先からの発生額	1,277	百万円
②要注意先(要管理先を除く)からの発生額	5,820	百万円
③要管理先からの発生額	—	百万円
④合計	7,098	百万円

(注) 新規発生分の不良債権残高は、新たに破綻懸念先(金融再生法基準では危険債権)以下に分類された債権の残高であります。

○平成22年4月～平成22年9月の倒産先の状況 **【単体】**

(百万円)

債務者区分	件数	与信額
正常先	11	81
要注意先	7	567
要管理先	—	—
破綻懸念先	4	149
破綻・実質破綻先	2	90
合計	24	887

(注) 債務者区分は平成22年3月末時点のものであります。

## 16. 不良債権について

## (1) 処理損失

## 【単体】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
22年3月期	△ 22	53	31
22年9月期	2	△ 3	△ 1
	期初見込額	0	20
23年3月期予想	2	7	9

\*不良債権処理額は個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却など臨時損益段階の合計。

## 【連結】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
22年3月期	△ 23	53	30
22年9月期	△ 0	△ 1	△ 1
	期初見込額	0	21
23年3月期予想	0	11	11

## (2) 最終処理と新規発生

## ①残高比較

## 【単体】

(億円)

	22年3月末 ①	新規増加	期中減少		22年9月末 ②	増減②-①
			オフバランス化	債権区分の移動		
破産更生等債権	177	25	19	1	181	4
危険債権	609	64	51	17	604	△ 5
合計	787	89	71	19	786	△ 1

## ②オフバランス化の内訳

## 【単体】

(億円)

	22年度上半期 オフバランス実績	22年度下半期 オフバランス計画	21年度通期 オフバランス実績
清算型処理	—	未定	—
再建型処理	—	未定	6
債権流動化	7	未定	52
	RCC向け売却	未定	—
直接償却	—	未定	17
その他	63	70	122
	回収・返済	40	78
	業況改善	30	43
合計	71	70	198

## (3) 金融支援

## 【単体】

金融支援の該当先はありません。

## (4) 債務者区分ごとの引当額と引当率

## 【単体】

	22年9月末		22年3月末	
	無担保部分の		無担保部分の	
実質破綻先・破綻先債権	100.00%	125 億円	100.00%	115 億円
破綻懸念先債権	83.34%	262 億円	84.21%	284 億円
要管理先債権	債権額の	19.16% 7 億円	債権額の	15.52% 6 億円
その他要注意先債権	債権額の	2.32% 61 億円	債権額の	2.16% 60 億円
正常債権	債権額の	0.31% 32 億円	債権額の	0.32% 33 億円

自己査定における区分	引 当 基 準	
実 質 破 綻 先 破 綻 先	担保・保証で保全されていない部分に対し、100%の個別貸倒引当金を計上。	
破綻懸念先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を担保・保証で保全されていない部分から控除した金額を、個別貸倒引当金として計上。
	一 般 先	担保・保証で保全されていない部分に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、個別貸倒引当金として計上。
要管理先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残高から控除した金額を、一般貸倒引当金として計上。
	一 般 先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
そ の 他 要 注 意 先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。	
正 常 先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。	

D C F 法の対象先の選定基準は以下のとおりであります。

- 破綻懸念先 …担保・保証で保全されていない部分が1億円以上の先。
- 要管理先 …債権額10億円以上の先。

## 17. 保有株式について

## (1) 保有株式

## 【単体】

(億円)

	取得原価	時価ベース	Tier I
21年9月末	386	453	1,052
22年3月末	370	467	1,065
22年9月末	375	408	1,096

## (2) 減損処理基準

## 【単体】

30%以上50%未満の下落率だった場合の対応

- ①一律で損失計上
- ②いいえの場合→

はい / いいえ

&lt;回復可能性の有無の判断基準&gt;

金融商品会計に関する実務指針に基づき当行が制定した基準に該当するものについては減損処理しております。

## 当行の地域貢献に関する開示情報(抜粋)

## 1. 大分県内向け貸出金残高、貸出金比率

(単位:億円)

	22年9月末	22年9月末		22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
大分県内向け貸出金残高 (A)	12,675	36	43	12,639	12,632
大分県外向け貸出金残高 (B)	4,280	255	332	4,025	3,948
総貸出金残高 (C)	16,955	291	375	16,664	16,580
大分県内向け貸出金比率 (A)/(C)	74.8%	△ 1.0%	△ 1.4%	75.8%	76.2%

## 2. 大分県内向け業種別貸出金残高、貸出先数

## (1) 大分県内向け業種別貸出金残高

(単位:億円)

	22年9月末	22年9月末		22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
製造業	819	△ 18	△ 48	837	867
建設業	356	△ 24	△ 54	380	410
卸・小売業	1,098	△ 18	△ 47	1,116	1,145
金融・不動産業	1,202	6	11	1,196	1,191
サービス業	1,640	16	△ 58	1,624	1,698
地公体	3,034	83	225	2,951	2,809
個人	3,744	14	37	3,730	3,707
その他	782	△ 23	△ 23	805	805
合計	12,675	36	43	12,639	12,632

## (2) 大分県内向け業種別貸出先数

(単位:先)

	22年9月末	22年9月末		22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
製造業	899	△ 14	△ 27	913	926
建設業	1,691	△ 42	△ 24	1,733	1,715
卸・小売業	1,849	△ 28	△ 54	1,877	1,903
金融・不動産業	1,374	△ 1	△ 8	1,375	1,382
サービス業	2,582	△ 16	△ 31	2,598	2,613
地公体	19	0	△ 1	19	20
個人	106,041	△ 1,364	△ 5,046	107,405	111,087
その他	576	△ 2	△ 2	578	578
合計	115,031	△ 1,467	△ 5,193	116,498	120,224



## 3. 中小企業等貸出金残高、貸出金比率、貸出先数

(単位:億円、先)

		22年9月末		22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
中小企業等貸出金残高 (A)	10,276	11	△ 304	10,265	10,580
総貸出金残高 (B)	16,955	291	375	16,664	16,580
中小企業等貸出金比率 (A)/(B)	60.6%	△ 1.0%	△ 3.2%	61.6%	63.8%
貸出先数	119,473	△ 1,651	△ 5,581	121,124	125,054

(注) 1. 貸出金残高には、特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金が3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業は100人、小売業、飲食業は50人)以下の会社及び個人であります。

## 4. 大分県内の信保付(大分県信用保証協会保証付)貸出金残高

(単位:億円)

		22年9月末		22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
当行の大分県内信保付貸出金残高 (A)	1,018	△ 52	△ 72	1,070	1,090
大分県信用保証協会保証債務残高 (B)	2,180	△ 67	△ 87	2,247	2,267
大分県全体に占める 当行の信保付貸出金の割合 (A)/(B)	46.7%	△ 0.9%	△ 1.4%	47.6%	48.1%

## 5. 大分県内向け個人貸出金残高(含む住宅ローン)、貸出金比率、貸出件数

(1) 大分県内向け個人貸出金残高、貸出金比率

(単位:億円)

		22年9月末		22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
無担保ローン残高 (A)	280	△ 10	△ 21	290	301
有担保ローン残高 (B)	3,802	22	78	3,780	3,724
個人ローン残高 (A)+(B)=(C)	4,082	12	57	4,070	4,025
総貸出金残高 (D)	12,675	36	43	12,639	12,632
個人貸出金比率 (C)/(D)	32.2%	0.0%	0.3%	32.2%	31.9%

(2) 大分県内向け個人貸出金件数

(単位:件)

		22年9月末		22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
無担保ローン件数 (A)	138,448	△ 5,379	△ 9,714	143,827	148,162
有担保ローン件数 (B)	28,048	△ 8	74	28,056	27,974
個人ローン件数 (A)+(B)	166,496	△ 5,387	△ 9,640	171,883	176,136

## 6. 預金等残高、預り資産残高(公共債、投資信託、保険商品等)

(単位:億円)

	22年9月末		22年3月末	21年9月末
		22年3月末比		
県内預金等残高	23,699	270	756	22,943
県外預金等残高	1,237	△ 23	△ 66	1,303
預金等残高	24,936	247	690	24,246
投資信託残高	592	△ 46	△ 38	630
生保商品残高	1,508	136	270	1,238
外貨預金残高	101	4	16	85
公共債残高	1,698	△ 76	△ 163	1,861
預り資産残高	3,899	18	85	3,814